

## ⑫ 公開実用新案公報 (U)

昭59—73191

⑤ Int. Cl.<sup>1</sup>

A 23 L 1/10

A 23 P 1/00

識別記号

庁内整理番号

6760—4B

6543—4B

④ 公開 昭和59年(1984)5月18日

審査請求 未請求

(全 2 頁)

## ⑬ 食品自動成形装置

⑭ 出 願 人 浅賀博

東京都目黒区碑文谷 1 丁目 11—  
11

⑯ 実 願 昭57—169073

⑰ 出 願 昭57(1982)11月 8 日

⑱ 考 案 者 浅賀博

東京都目黒区碑文谷 1 丁目 11 番  
11 号

⑲ 出 願 人 浅賀勇三

東京都目黒区碑文谷 1 丁目 11 番  
11 号

## ⑳ 実用新案登録請求の範囲

- 1 間欠的に進行するコンベアー 1 に型枠 2 を配設し、その型枠 2 内の底部に突起 5a と突起軸 5b を突設した可動板 5 を昇降自在に設け、その突起 5a と突起軸 5b を突設した可動板 5 の底面に作動杆 6 を突設して型枠 2 外に突出させコンベアー 1 内の内側適宜位置に配設した押上板 10 に当接するように構成すると共に、その押上板 10 と対向するコンベアー 1 の外側位置に型枠 2 内に嵌合する突起 11a と突起軸 11b を突設した押圧板 11 を昇降自在に設けた事の特徴とする食品自動成形装置。
- 2 可動板 5 と押圧板 11 に、それぞれ、複数の突起 5a、11a と突起軸 5b、11b を突設した事の特徴とする、前記実用新案登録請求の範囲第 1 項に記載の食品自動成形装置。
- 3 可動板 5 と押圧板 11 に、それぞれ、突起 5a、11a と突起軸 5b、11b を磁石 13 (又は吸着盤) 等の適宜した装着手段で着脱自在に突設した事の特徴とする、前記実用新案登録請求の範囲第 1 項乃至第 2 項記載の食品自動成形装置。

- 4 可動板 5 に小孔 14 部を形成した突起 5a を突設し、該小孔 14 部へ押圧板 11 の突起軸 11b が嵌合してなる、前記実用新案登録請求の範囲第 1 項乃至第 3 項記載の食品自動成形装置。

## ㉑ 図面の簡単な説明

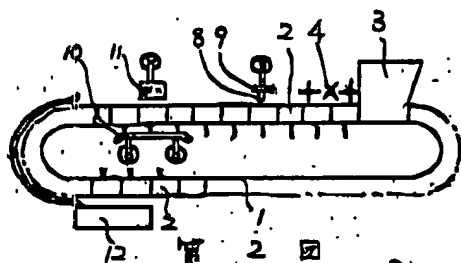
第 1 図はおにぎりを成形する場合の正面図、第 2 図はおにぎりを成形する順序を示した型枠の状態を示す縦断面図、第 3 図は他の実施例を示す可動板の縦断面図、第 4 図は複数の突起と突起軸を突設した実施例の縦断面図、第 5 図は突起と突起軸を磁石 (又は吸着盤) 等で着脱自在に装着する実施例の縦断面図、第 6 図は突起部に形成した小孔部に突起軸が嵌合する実施例の縦断面図である。

図中番号 1 はコンベアー、2 は型枠、3 は米飯供給ホッパー、4 はかくはん棒、5 は可動板、5a は突起、5b は突起軸、6 は作動杆、7 はバネ、8 は突条、9 は孔あけ具、10 は押圧板、11 は押圧板、11a は突起、11b は突起軸、12 は受台、13 は磁石 (又は吸着盤)、14 は小孔、15 は米飯、15a は運通孔、15b は溜り部。

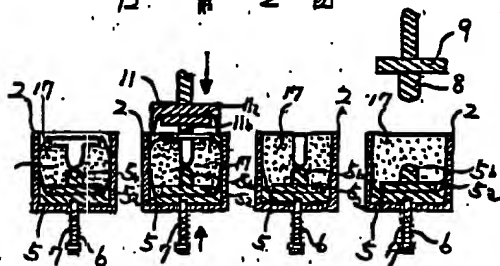
第 3 図



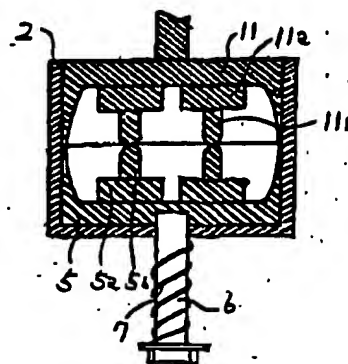
第 1 圖



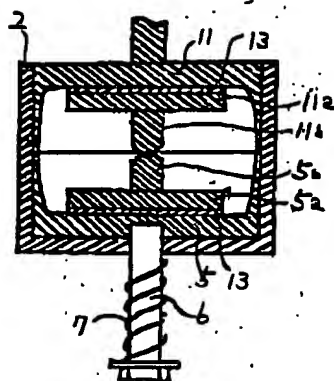
第 2 圖



第 4 圖



第 5 圖



第 6 圖

